

発表順	演題登録ID	ポスター発表：プロフェッショナルに聞こう
P-1	KS05028	特徴的な発症パターンの関節炎に対して回帰性リウマチと診断した1例
P-2	KS05027	四肢の疼痛・しびれ・こわばりを契機として判明した亜急性連合性脊髄変性症の一例
P-3	KS05025	神経ブロック施行直後に傾眠となった難治性がん疼痛の2症例
P-4	KS05026	腰痛にBaastrup病が関与していた1症例
P-5	KS05021	異なる要因により再発した外側大腿皮神経痛の一症例
P-6	KS05020	がん性腹膜炎に伴う腹部膨満感に対し、くも膜下鎮痛を施行し在宅医療へつなげた一例
P-7	KS05019	胸部CTにて肺尖部腫瘍を指摘された頸椎ヘルニア症例
P-8	KS05002	パルス高周波法の出力を増大させるための生理食塩水持続注入の1例
P-9	KS05015	フェンタニル貼付薬の基材に含まれる物質によるアレルギー反応の一症例
P-10	KS05009	「痛みの日記」の記載方法の変更により治療満足度が改善した1症例
発表順	演題登録ID	一般口演 1
O1-1	KS05024	肩峰下疼痛症候群に対する運動と神経ブロックの併用効果の予測因子
O1-2	KS05023	運動誘発性鎮痛における骨格筋の役割－性差による効果検証－
O1-3	KS05007	硬膜穿刺後頭痛に頭蓋内硬膜下血腫を伴っていた1症例
O1-4	KS05022	持続腕神経叢ブロックが機能温存に有効だった手感染症の1例
O1-5	KS05014	両側下顎骨骨髄炎に対する除痛とその課題
O1-6	KS05011	当科のインターベンショナル痛み治療
発表順	演題登録ID	一般口演 2
O2-1	KS05012	肛門部がん性疼痛に不對神経節ブロックとくも膜下フェノールブロックを施行した1症例
O2-2	KS05018	座位保持が困難な臀部痛に対してフェノールブロックを施行した1例
O2-3	KS05003	緩和ケアチームにおけるがん性疼痛患者に対する神経ブロック適応と出血傾向の検討
O2-4	KS05016	会陰部の難治性がん性疼痛に対して仙骨硬膜外エタノール注入法が有効だった3症例
O2-5	KS05005	陰部痛に対して効果不十分であったくも膜下フェノールブロックの一例
O2-6	KS05010	当院における乾燥組換え帯状疱疹ワクチンの接種後状況
発表順	演題登録ID	一般口演 3
O3-1	KS05017	椎体棘突起に著明な骨髄浮腫像を認めた胸背部痛の1症例
O3-2	KS05006	大耳介神経ブロックが奏功した外傷性大耳介神経痛の一例
O3-3	KS05008	ロボット支援下高位前方切除術にre-modified TAPAが有効であった症例
O3-4	KS05013	疼痛部位を狙ったパルス高周波療法が奏功した前皮神経絞扼症候群の一例
O3-5	KS05004	MCTD関連三叉神経障害による顔面痛に三叉神経節パルス高周波法が有効であった1例
O3-6	KS05001	下部消化管蠕動運動で誘発される上下腹部痛に腹直筋鞘ブロックが有効であった1症例